



# 住民投票を実現しよう！ - 受任者募集中



メディカルタウン構想（事業）の見直しを求める運動は新しい段階に入っています。「メディカルタウン構想の賛否を問う住民投票」を実現させようとする運動です。住民投票が実現すれば、市民はメディカルタウン構想に「反対」か「賛成」かを投票によって意思表示することができます。（→「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」に協力しています）

## 受任者を募集しています

ただ住民投票は誰でも簡単にできるものではありません。その実現には大変なプロセスがあります。まずは「住民投票をやって」という署名を集める。それを市民の希望と意見を条例形式でまとめた文書と一緒に市に提出しなくてはなりません。この署名集めには厳格な手続きやルールがあります。たとえば、署名は「受任者」しか集められません。ですから署名を開始する前にどれだけたくさんの受任者を集められるかが成功のカギになります。

受任者は船橋市の選挙権をもつ人ならほとんど誰でもなれます\*が、一度「市民連絡会」に登録して頂く必要があります。受任者と言われると重く感じるかもしれませんが、やることは対面で署名を集めるだけ。普通の署名集めと同じです（ただし代筆署名は不可）。また受任者の名前がどこかに公開されることはありませんのでご安心ください。

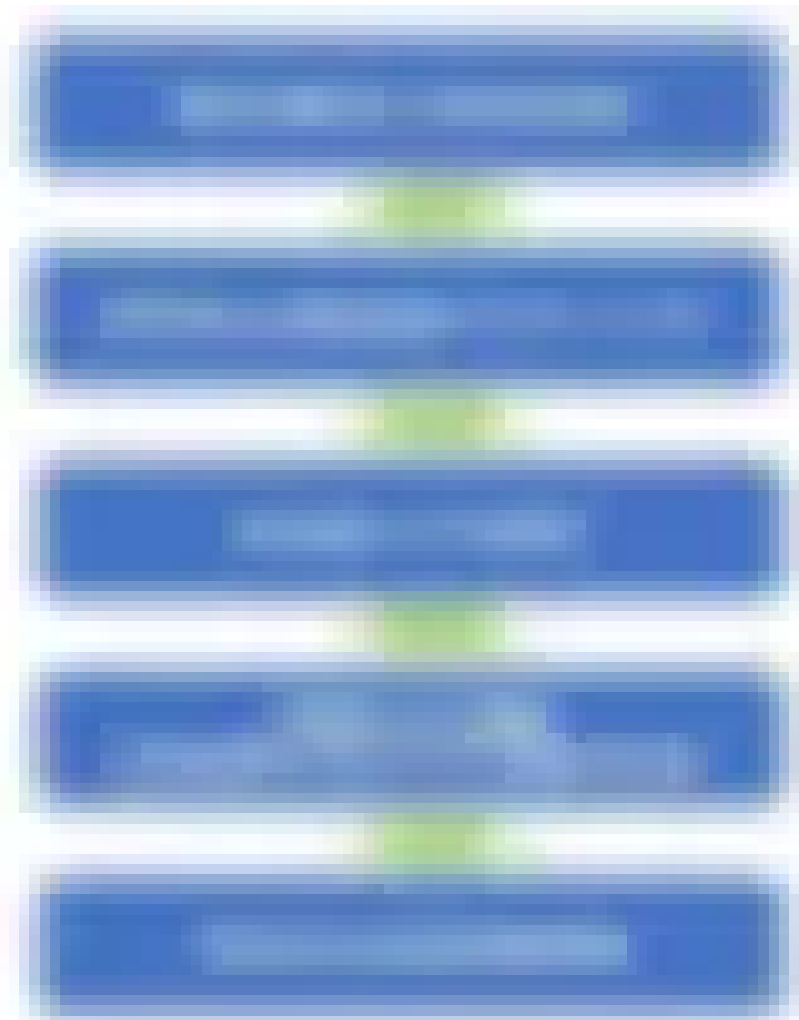
\* 国家公務員と公立学校の先生は（署名はできますが）受任者にはなれません。

署名開始は10/2。署名期間は11/2までの1か月間。その間に最低でも船橋市の有権者1万3千人の署名を集めなくてはなりません。厳しい署名活動です。ですからたくさんの方に受任者になって頂く必要があります。

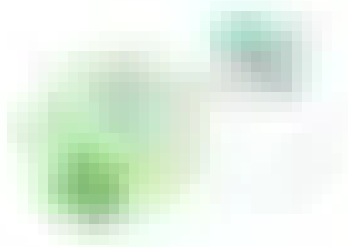
これまで私たちと一緒にメディカルタウン構想を考えて来て下さった皆様にお願ひです。どうぞ受任者登録をして下さい。そして住民投票を実現させましょう！

受任者登録は、下記の「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」のホームページからどうぞ。

住民投票を求める署名の流れは以下のようになります。



詳しくは「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」のホームページをご覧ください。



みなさんがよくご存じの通り、船橋市は市民に事業の説明を一切せず、市民との対話も拒否して事業を強行しています。でもこの事業は間違いなく船橋市の負の遺産になるでしょう。私たちはこのまま諦めて傍観していていいのでしょうか。事業がもたらす未来を引き受けるのは私たち市民なのです。

今市民が諦め、無関心を決め込んでしまったら、このあともメディカルタウン構想のような事業が、市民を置き去りにして次々と進められることになりかねません。それを避けるためにも、市民の声を市政に届ける住民投票を実現する運動に参加して頂けませんか。

「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」を中心に、「流域治水の会 船橋」も全力で走ります。